

# メイメイ



## 島の秋

十一月二日（日）、秋の風を感じるようになったころ、宝の夢文化祭が開催されました。

当日の朝早くから体育館では楽器の音色が鳴り響いており、文化祭に向けての緊張やワクワク感が高まっていました。

練習では皆それぞれの目標に向かい真摯に取り組んでおり、文化祭をよりよくしようという気持ちでひしひしと伝わってきました。休日も朝から夕方まで練習が入っており、体育館は常に賑わっていました。

今年は例年に比べ、有志での出演が多く、プログラムを見ながら「これはどんな出し物なのか」と想像を膨らませるのが楽しかったです。特に好評だったのは「カリスマックス」で、ライトを使った演出も目新しく、ダンスもキレイで、見ているだけで自分のテンションも上がってきました。ダンスのみならず太極剣というものもあり、音楽を使った演出や世界観にあった衣装など普段はあまり見ることのない世界をみることで面白かったです。これらの他にも楽器を使った演奏がありました。

新宝島三線会の発表では、掴みが予想できないもので会場は笑いに包まれ、退場の六調でも会場全体を巻き



【2年生の演劇】



込み、島での文化祭を堪能できました。アンサンブルによるホールニューワールドは、それぞれの楽器の音が体育館中に反響し、体の芯まで音が届き、曲の良さを引き立てる演奏でした。

バンド演奏、コイスルトオトメでは綺麗な歌声が体育館にこだましていると思わずうっとりしてしまいました。

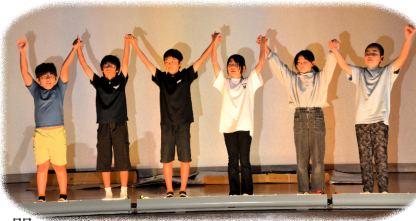
それぞれの学年の出し物でも劇や歌など様々なものがあり、見ていて飽きませんでした。今年の文化祭も満足するものができました。来年の文化祭にもご期待ください！

令和7年

11・12月



【後期課程の器楽】



開

【5・6年生の演劇】



【3・4年生の演劇】

## いろいろな思いを胸に

十二月七日（日）に島内一周駅伝大会がありました。今年の駅伝大会は、昨年と同様、島民の方々は東・西チーム、児童生徒は紅（竹内の里チーム）、白（田中の山チーム）の2チーム、そして教員チームが参加しました。今回の駅伝大会は走る距離が短く、物足りなさそうな方や、思いのほか距離が長く、戸惑いながら走っている方など、皆色々な思いを胸に走り、大会を盛り上げました。抜きつ抜かれつの白熱した試合になりましたが、結果、教員チームが優勝を飾りました。

アイデアで、発表後には島民の皆さんから褒めていただきました。そして、自治会長の平田浩一さんがプレゼンお疲れ様ということ、牛肉をくださいました。今度、給食に出るそうです。

大会の後には後期課程生のプレゼンテーションの発表がありました。今回、後期課程生が2名欠席していましたが、代わりに三栖先生が欠席者の発表をしてくださいました。どのプレゼンもとても面白い

準備をして作ってくださった豚汁が振舞われました。とてもおいしく、温かい豚汁は駅伝終わりの体にしみました。皆さん、おかわりをしてたくさん食べていました。今回の駅伝は、始まりから終わりまでとても有意義な時間を過ごしました。今年の駅伝大会では、私たち児童生徒チームは上位に入れませんでしたが、来年は欠席者をゼロにして、上位目指して頑張ります。来年の駅伝大会も楽しみにしています。

## 日々の成長と日記の紹介

山下 流音

つかれたー

朝八時。もう八時。

「やば。もう八時。」と母が言い、私たちは、あせりました。なぜなら、朝八時からドーナツを焼く予定だったからです。だから、みんなあせってバタバタしてしまいました。しかし、ぶじクリスマス会にまにあったのでよかったです。

次からはようゆうをもって、行動したいです。



楽しいクリスマス会 今日、クリスマス会がありました。クリスマス会ではドッジボールやアンサンブル、カリスマックスなどがありました。ドッジボールは、一せん目は、ふつうのドッジボールでした。そして、二せん目は、本気ドッジボールで、小学校五年生いじょうしか入れませんでした。しかし、見ているこっちもたのしかったです。一石二鳥だと思いました。アンサンブルでは赤はなのトナカイなどの曲をえんそうしていました。カリスマックスは、文化祭よりも人数がふえて楽しかったです。来年のクリスマス会も楽しみたいです。

## クイズコーナー

ズボニミール・ボバン（サッカーの元クロアチア代表）が1990年ディナモ・ザグレブ対レッドスター・ベオグラード戦のファンによる暴動の時にとある警察官にしたことは何か。

- 1 頭突き
- 2 飛び蹴り
- 3 ボールを顔面に当てる
- 4 唾を吐く
- 5 スパイクを履いた状態で頭を思いっきり踏みつける

ひとこと：もうさすがに寒いので、私は冬服を買いました。皆さんも気分転換に買い物してみてもいいかもしれません。（大川 当太郎）